**キャロットカフェ「認知症と共に生きる」講演会アンケート感想より**

**（一部抜粋）**

・認知症は、皆がなるんだと再確認しました。先人の方のお話、よかったです。

・体験談を聴くことができて良かったです。大変興味深かったです。

・「人は一人では生きられない」という言葉は、心に響きました。

・病気になった本人が、よりよい手段を見つけるのは困難で回りがサポートしていく必要がある。そのためには、キャロットクラブのような存在が身近にあることがとても大切です。

・認知症の診断をしてもらうことのメリットで、周囲の人へ説明ができるというところが参考になりました。

・このような機会をどうもありがとうございました。一人一人がしっかり勉強し、社会全体で支えていく環境にしていきたいと思います。

・認知症と診断された方の経験談を聴くことは無いので、貴重な時間となりました。認知症に対する理解が、さらに深まりました。

・「自分のことは自分でしたいんだ」という言葉、とても納得しました。

・とても参考になりました。BLGさんの施設を見学してみたいです。

・両親・義父が認知症で、他人事ではなく真剣に拝聴しました。「父がデイサービスに行きたがらない、認知症を認めたがらない」という理由が分かりました。

・「ムキにならず、仕方ないなー」のきもちで接するのが、家族と向き合うにはベターなのかもしれないですね。

・納得できました。有意義な時間でした。

・介護保険制度の中で豊かな生活が過ごせるよう、社会活動を行いたい。

・認知症になっても、笑って過ごせるかと思い希望が湧いた。

・短時間でしたが、「認知症・・」私の年になるととても大切だと思いました。

もっと意識していきます。

・漠然としていた認知症、少しずつ自分なりに出来ることをやっていきたいと思いました。

・大変良かった。自分事と思い社会のつながりを大切に、思いやりの心も自分なり厳しさをもって。

・認知症に対する考え方が、変わりました。

・大変、ためになりました。分かりやすく、参考になりました。

・出歩いて、話す友を見つけていこうと思います。次も出席させていただきます。

・富里市（私の故郷）にこのような団体があること、とても心強く思います。

当事者のお話、よかったです。

・奥さんを招いて、次も講演お願いします。もっと皆に聴いてもらいたいです。

・認知症だからじゃなく、普通に過ごす。

**キャロットカフェ「認知症と共に生きる」講演会アンケートより**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（基礎データー・①～③・⑦⑧）

**参加者年代と性別**

**在住地域**

**属性**

**認知症のイメージ**

　　　認知症を病気だと思いますか？　　　/　　　認知症に対して

偏見があると思いますか？

認知症サポーターについて　/　「認知症サポーター養成講座」を

受講してみたいと思いますか？

《まとめ》

★地域ボランティア団体さんの協力により事前アナウンスの場所が増大した。

このことにより、参加者71％が地域住民という結果となった。しかし、参加者総数は100名程度であるため、人口比率から考えると、地域住民の認知症に関する意識は低いことが伺える。

★あちらこちらに講演会ポスターやチラシを開示したにもかかわらず、「住民に情報が伝わっていなかった？伝わっていたが、イベント自体の内容に興味がもてなかった？テーマが抽象的過ぎたのか？」などの疑問や、「地域ボランティア団体等、横の連携による重み」を再確認することとなった。

課題として、情報開示の方法（テーマ等も含む）や、ボランティア団体等、横の連携の薄い方々への、心に響くアナウンスの方法を模索していく必要がある。

★若い世代には「認知症」はまだ他人事でなのか、30代で6％.40代で17.9%であった。参加者は逆に60代（29.9%）・70代（23.9％）の方々にとっては、不安要素として高いことが伺える。これは、退職による社会からの距離感や加齢が、健康への不安につながっていると考えられる。

★「認知症」に関係している当事者からの発信は、第3者の心に伝わり、「認知症」を考えるきっかけになっている。

★認知症を病気だと思う人は過半数を超えているにもかかわらず、偏見がないと思う人は1/3弱である。認知症の理解に向けた活動は重要である。

★過半数の人は、認知症サポーターを受講したいという意識がある。今後、カフェの中でも検討していきたい。

★　講演会アンケート感想は、基礎疾患（成人病）をお持ちの方ほどボリュームが大きく、

自分に近づけて考えているようである。

富里ライオンズクラブ

会長　　金箱英一　様

毎日暑い日が続いておりますが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

夏バテされないようこの夏を乗り切ってください。

ご報告が遅くなりましたが、6月11日に無事講演会が終了いたしました。協賛いただいたお金は、講演者の交通費・謝金の一部に充てさせていただきました。メンバー一同、感謝しています。ありがとうございました。

当日は、青山　仁氏の体調不良により、DAYSBLG同メンバーである「奥　公一」氏に変更となり講演会の開催となりました。

講演会の様子と、終了時のアンケートをまとめたものができましたので、送付させていただきます。

これからも、キャロットクラブの応援を宜しくお願いいたします。

皆様にもどうぞ、よろしくお伝えください。

　　　　　　　　　　　　　キャロットクラブ～認知症になっても安心して暮らそう会～

　　　　　　　　　　　　　代表　　岡　寿子











